

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 2 月 14 日

上場会社名 藤井産業株式会社 (JASDAQ・コード番号：9906)

(URL http://www.fujii.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 藤井 昌一

問い合わせ先 役職名 取締役社長室長兼経営企画部長

氏名 秋本 榮一

TEL (028)662 - 6018

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計算は、簡便的な方法を採用しております。

また、その他影響の僅少な事項についても、一部簡便な手続きを採用しております。

最近の会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1)経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	35,929	(6.4)	477	()	686	()	271	()
17 年 3 月期第 3 四半期	33,764	(7.4)	()	()	()	()	()	()
(参考)17 年 3 月期	46,931		669		975		466	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	27	52		
17 年 3 月期第 3 四半期				
(参考)17 年 3 月期	45	00		

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

2. 四半期経営成績の進捗状況については、当第 1 四半期より作成しているため、売上高を除き、前第 3 四半期の実績及び増減率は記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰などの懸念材料はあったものの、企業収益の改善による設備投資の増加、個人消費の持ち直し、株式市場の盛況など国内景気は回復基調で推移しました。

このような状況下、当社は仕入価格の上昇が続いている中で、適正利潤の確保や不良債権の防止に向けた「利益管理の強化」に取り組むとともに、ISO14001 の取り組みを通し、環境負荷の減少と環境関連商材の拡販に取り組んでまいりました。

これらの結果、第 3 四半期における連結売上高は 359 億 29 百万円と前年同期比 6.4%の増加となり、経常利益は 6 億 86 百万円となりました。なお、経常利益には持分法適用会社の減損会計適用に伴っての持分法投資損失 41 百万円が含まれております。

事業の種類別セグメントは下記のとおりであります。

(電設資材)

製造業の設備投資増加から物件受注関係が順調に推移し、施設照明、パッケージエアコン等が伸長いたしました。また、オール電化商材としてのエコキュート・IHクッキングヒーターも好調に推移しました。これらの結果、売上高は188億20百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

(産業システム)

公共投資の削減の影響から土木建設機械の販売は低調な推移となっておりますが、機器制御・設備システム関係は工場等の旺盛な設備投資意欲から順調な推移となりました。これらの結果、売上高は120億22百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

(施工)

総合建築の完工高は前年同期を下回っておりますが、建設資材はALC工事等の大型物件が寄与し、前年同期を大きく上回る推移となりました。これらの結果、売上高は50億85百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

(連結売上高セグメント別内訳)

期別 セグメント別	第 3 四 半 期			(参考)
	当四半期	前年四半期	対前年同期増減率	平成17年3月期
	千円	千円	%	千円
電設資材	18,820,835	17,605,087	6.9	24,269,308
産業システム	12,022,678	11,467,357	4.8	16,244,112
施工	5,085,956	4,692,362	8.4	6,418,186
計	35,929,470	33,764,808	6.4	46,931,607

(2)財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	31,938	11,771	36.9	1,191 01
17年3月期第3四半期				
(参考)17年3月期	30,218	11,392	37.7	1,150 34

連結キャッシュ・フローの状況

（百万円未満切り捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,120	264	585	4,689
17年3月期第3四半期				
(参考)17年3月期	147	204	574	5,489

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

（財政状態の変動状況）

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末に比べて、総資産は17億19百万円増加し、株主資本は3億78百万円増加しました。資産の増加要因は、主にたな卸資産の増加、負債の増加要因は、主に支払手形及び買掛金、短期借入金の増加によるものであります。株主資本の増加要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて7億99百万円減少し、46億89百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加（主に未成工事支出金の増加）等により11億20百万円の減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、当社小山支店移転用土地取得費等により2億64百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加等により5億85百万円の増加となりました。

3. 18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

（百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	49,000	950	440

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 44円 52銭

通期の業績予想につきましては、当第3四半期における業績が概ね計画通りに推移しており、本資料の公表日時点では、平成17年11月22日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料

1. (要約) 四半期連結貸借対照表
2. (要約) 四半期連結損益計算書
3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	3,289,580	4,489,560
2. 受取手形及び売掛金	14,725,932	14,530,051
3. たな卸資産	3,710,723	1,797,217
4. 預け金	1,400,000	1,000,000
5. その他	338,469	279,643
6. 貸倒引当金	191,545	141,888
流動資産合計	23,273,160	21,954,585
固定資産		
(1) 有形固定資産		
1. 建物及び構築物	1,344,776	1,391,112
2. 土地	3,380,895	3,268,579
3. その他	246,098	272,360
有形固定資産合計	4,971,770	4,932,051
(2) 無形固定資産	122,599	161,943
(3) 投資その他の資産		
1. 投資有価証券	1,867,062	1,352,275
2. その他	1,837,458	2,158,984
3. 貸倒引当金	133,642	341,047
投資その他の資産合計	3,570,877	3,170,211
固定資産合計	8,665,248	8,264,207
資 産 合 計	31,938,409	30,218,792
(負債の部)		
流動負債		
1. 支払手形及び買掛金	12,101,743	11,779,657
2. 短期借入金	4,310,000	3,610,000
3. その他	1,439,956	1,266,383
流動負債合計	17,851,700	16,656,041
固定負債		
1. 退職給付引当金	891,062	875,268
2. その他	483,207	476,392
固定負債合計	1,374,270	1,351,660
負 債 合 計	19,225,970	18,007,701
(少数株主持分)		
少数株主持分	941,359	818,362
(資本の部)		
資本金	1,883,650	1,883,650
資本剰余金	2,065,090	2,065,090
利益剰余金	7,555,549	7,411,086
その他有価証券評価差額金	318,317	83,343
自己株式	51,528	50,442
資 本 合 計	11,771,079	11,392,727
負債、少数株主持分及び 資本合計	31,938,409	30,218,792

(注)(要約) 四半期連結貸借対照表については、当第1四半期より作成しているため、前第3四半期については記載しておりません。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額
売上高	35,929,470	46,931,607
売上原価	31,000,879	40,309,549
売上総利益	4,928,590	6,622,057
販売費及び一般管理費	4,450,986	5,952,547
営業利益	477,604	669,509
営業外収益	330,283	418,979
営業外費用	120,959	113,445
経常利益	686,928	975,043
特別利益	5,661	4,420
投資有価証券売却益	5,661	4,420
特別損失	37,226	40,940
1. 減損損失	37,226	
2. 投資有価証券評価損		12,040
3. ゴルフ会員権評価損		8,499
4. 貸倒引当金繰入額		20,400
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前四半期純利益	655,363	938,523
税金費用	337,351	416,436
少数株主利益(控除)	46,018	55,844
当期純利益又は四半期純利益	271,993	466,242

(注)(要約)四半期連結損益計算書については、当第1四半期より作成しているため、前第3四半期については記載しておりません。

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	当四半期 (平成 18 年 3 月期第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前四半期純利益	655,363	938,523
減価償却費	160,758	196,543
売上債権の増()・減額	195,880	526,878
たな卸資産の増()・減額	1,913,505	40,000
仕入債務の増・減()額	322,086	599,937
その他	180,670	36,158
小計	790,507	12,093
法人税等の支払額	583,683	142,089
その他	253,485	277,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,705	147,436
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	215,860	192,193
その他	48,597	12,505
投資活動によるキャッシュ・フロー	264,458	204,698
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増・減()額	700,000	490,000
配当金の支払額	108,730	79,104
その他	6,085	5,596
財務活動によるキャッシュ・フロー	585,183	574,700
現金及び現金同等物の増・減()額	799,980	631,962
現金及び現金同等物の期首残高	5,489,560	6,121,523
現金及び現金同等物の期末残高	4,689,580	5,489,560

(注)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書については、当第1四半期より作成しているため、前第3四半期については記載していません。